

＜人権教育にかかわる年間指導計画＞

5 年

【基本的な考え方】
○各自が自分のよさを知り、互いに認め合い、高め合いながら児童相互の人間関係が育つ指導を展開する。



【年間指導計画作成のための方針】
○教師と児童の信頼関係を築くとともに、各活動の中で自己の良さを知理表現できる場面を多く作る。又、相手に対する思いやりの心を育てるとともに、よりよい人間関係が築けるよう支援する。
○人権問題「子ども」「障害をもつ人」を中心に進めていく。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級の子どもたちのよいところを紹介しあい、プロフィールカードを教室に掲示する。					友だち同士のよいところをお互いに紹介しあう指導				他人の大切さを認めることを中心にした指導		
各教科	「見つめよう家庭生活」(家庭科)		「たんじょうのふしぎ」(理科)			「考えを伝え合って深めよう」(国語)	「大造じいさんとがん」(国語科)				「わたしたちの生活と環境」(社会科)	
道 徳	「たからもの」(個性伸長)		「ロレンゾの友達」(友情)				「森の絵」(集団生活の充実)				「悲願の金メダル」(感謝)	
特別活動	全校遠足 花の寄せ植え											
学校行事等	入学式		離任式				運動会		展覧会		ウインター スクール 6年生を祝う 会	卒業式
保護者・地域との連携	＜保護者会＞ 人権教育について説明					わくわくフェスタ ＜道徳地区公開講座＞ 地域と共に考える						